

魅力



発見



(平成 25 年 5 月 4 日撮影)

桂木のタブノキ林(滝ノ入)

新緑がまぶしい5月の休日、多くの人がハイキングやサイクリングを楽しむ桂木地区に足を運んでみました。桂木寺からハイキング道を少しくだるとそこには勇壮に枝を伸ばしたタブノキが目に見え込んできました。埼玉県指定天然記念物の「桂木のタブノキ林」ですが、改めてその雄大さに圧倒されました。写真では、その迫力を表現できませんでした。ぜひ真近で体感してほしい景観の一つです。
(毛呂山町秘書広報課撮影)

応募方法

このコーナーは、写真をとおして毛呂山町の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物や動物、花などの写真でも結構です。あなたの好きな毛呂山町の風景を写真で紹介してください。町内在住・在勤の人であれば応募可能です。また、撮影した写真への思いや撮影エピソードなどを1500字程度でまとめ、郵送またはメールで併せて応募ください(写真返却不可)。なお、応募が多かった場合は、掲載基準に準じた審査をしたうえで掲載写真を決定させていただきます。

応募先

〒350-0493 毛呂山町中央2-1
毛呂山町役場秘書広報課広報聴係
☎ 295-2112 内線332
✉ hisyo@town.moroyama.saitama.jp

後然歳時記

「父の日」



毎年6月の第3日曜日は『父の日』。今年は16日ですね。でも、『母の日』に比べると盛り上がりはイマイチ…。これまで日本の家庭内では“主役”がやはり母親だという一面も大きかったのではないのでしょうか。とはいえ、イクメンブームなどによる父親像の変化で、今後は『父の日』も盛り上がっていくはずですよ。

母の日の花がカーネーションなのに対し、父の日の花はバラ。父の日の提唱者であるアメリカ人のドット夫人が、父親の墓前に白いバラを供えたからとされています。母の日と同様に近年プレゼントは多様化していますが、ネクタイやお酒、パジャマなども定番になってきています。皆さんは、父の日にどのような感謝の気持ちを伝えますか。

わがやのアイドル



すがい 須貝 英一くん (5歳4か月)
貴美子ちゃん (2歳)

ウルトラマンが大好きなえい君。
歌とダンスが得意なきみちゃん。
いつも2人の笑い声が家族を温かい気持ちにさせてくれます。

■秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。
申・問 役場秘書広報課☎内線332